

ごみが処理されるまで

～空へとつつづく「ごみ」のたび～



えんとつ おおぞら 煙突から大空へ！

今まで、様々な工程をたどってきた「ごみ」がついに空へと帰ります。

煙突は、必要な通風力、高さ、頂部経口を有するように設計されています。

煙突から出た煙は、白色でほとんどが水蒸気です。冬ははっきり見れますが、夏は外気温が高いので薄れて見えます。

えんとつ 煙突からの排出 はいしゅつ

① 煙突外観 (5階)



② 煙突内筒 (頂上)



③ 煙突外観



④ 煙突頂部出口



⑤ 煙突頂上外観



「えんとつ」の高度は、
59メートル
もあるよ!



● 煙突から見える煙の色の違い。

① 春



白い煙に日光が影をつけて灰色。

② 夏



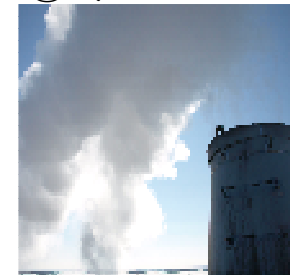
外気も暖かくなりほぼ無色。

③ 秋



段々寒くなってきて少しずつ白色に。

④ 冬



外気とふれて真っ白に。

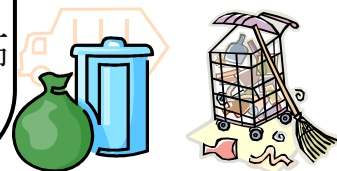
【一口メモ】

煙突から出る煙は、ほとんど水蒸気です。

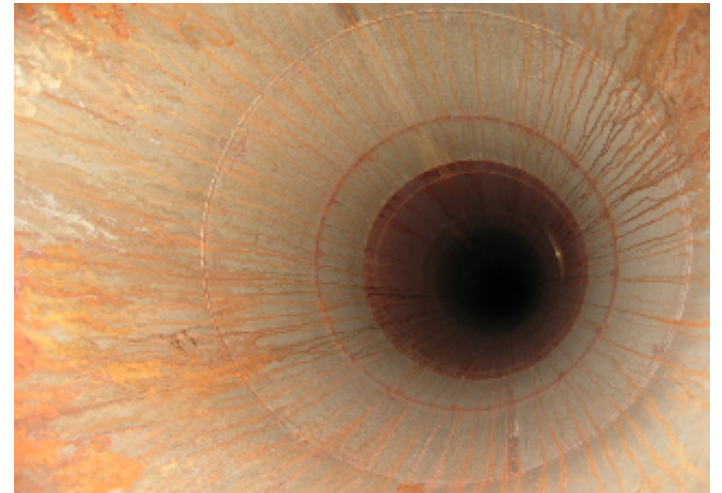
煙が白く見えるのは、煙突から出る煙の温度と、外気の温度の違いによる物で、寒い日に口から「ハアー」と息を吹くと白く見えるのと同じです。

煙突は、施設の1階から始めて、頂上は地上59mの位置にありますが、これ以上高くすると航空法により航空標識としてライトをつけなければなりません。

みんなの家から集められた「ごみ」が、ついに空へとのぼって行ったね。



⑥ 煙突内部



⑦ 煙突からの風景

